脳神経外科緊急手術後の栄養管理状況調査 について

1. 研究の対象

当院において、2024年2月1日~2025年2月28日の期間に、脳神経外科において緊急及び準緊急で手術を行った患者さまが対象となります。

2. 研究目的 方法

【目的】脳卒中ガイドライン 2021 において、脳卒中発症後 7 日以上にわたって十分な経口摂取が困難な患者さまでは、経腸栄養、または中心静脈栄養を行うことは妥当であると推奨されています。しかし、日本版重症患者の栄養療法ガイドライン2024 では重症患者さまに対して 48 時間以内の消化管使用が推奨されており、摂取栄養量として、たんぱく質投与量が>1.2g/kg/dayと推奨されています。このように疾患で見た栄養管理と病態で見た栄養管理の推奨が異なっているのが現状です。

そこで、今回、当院における脳神経外科緊急手術を実施した患者さまを対象に、 現状の栄養管理状況を後ろ向きに調査し現状を把握することによって、今後のよりよい栄養管理実施に向けた基礎資料とすることを目的に調査を行います。

【方法】2024年2月1日から2025年2月28日までの対象となる方の診療情報について、電子カルテなどから情報収集を行い、調査を実施します。 収集する情報はいずれもすでに通常診療にて実施された診察や検査等、電子カルテなどにあるものとなりますので、本研究のために検査や診察などが増えることはなく、患者さまに特に実施いただくことはありません。

【研究期間】 2025年9月17日 から 2026年3月31日 まで

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報:年齢、性別、入院日、退院日、身長、体重、病名、既往歴、合併症、 下腿周囲長、手術情報(手術日、手術名、手術時間、手術前後の状態など)、 検査結果(血液・生化学検査データ) 等

*本研究では、試料(血液や組織など)については、既に保存されているものを使用することはなく、新たに採取することもありません。上記の情報のみを使用します。

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。 ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。 また、情報が当該研究に用いられることについて患者さまもしくは患者さまの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さまに不利益が生じることはありません。

【連絡先】

研究責任者: 藤野 滉平 (栄養管理室 • 管理栄養士)

実施医療機関名: 国家公務員共済組合連合会 大手前病院 住所: 〒540-0008 大阪市中央区大手前 1-5-34

電話番号 : 06-6941-0484 (代表) (平日:9:00~17:00)

(作成日: (西暦) 2025 年 9 月 17 日)